

熊野町都市計画マスタープラン(素案)・熊野町緑の基本計画(素案)に対するご意見等をお聞かせください

都市計画法及び都市緑地保全法の改正に伴い、熊野町では、新たに「都市計画に関する基本的な方針(都市計画マスタープラン)」と「緑の基本計画」を策定することになりました。

熊野町都市計画マスタープランは、第4次熊野町総合基本計画などを踏まえて、町の将来像や土地利用などの基本的方向を明らかにするとともに、各地域ごとの整備方針を定めることにより、熊野町における都市づくりの総合的な指針となるものです。

熊野町緑の基本計画は、地域の自然的、社会的条件等を十分に勘案し、公共公益施設の管理者や住民の協力を得つつ、官民一体となってそのまちの緑のあるべき姿を描くもので、その実現のための緑地の保全、公園・緑地の整備、その他の公共公益施設及び民

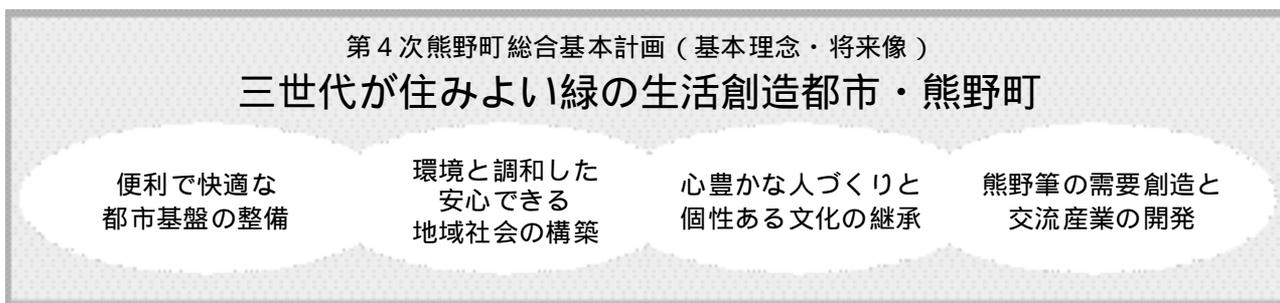
有地における緑化の推進などの考え方を明らかにするものです。

この度、それぞれの素案をまとめましたので、素案に対するご意見等をお聞かせください。

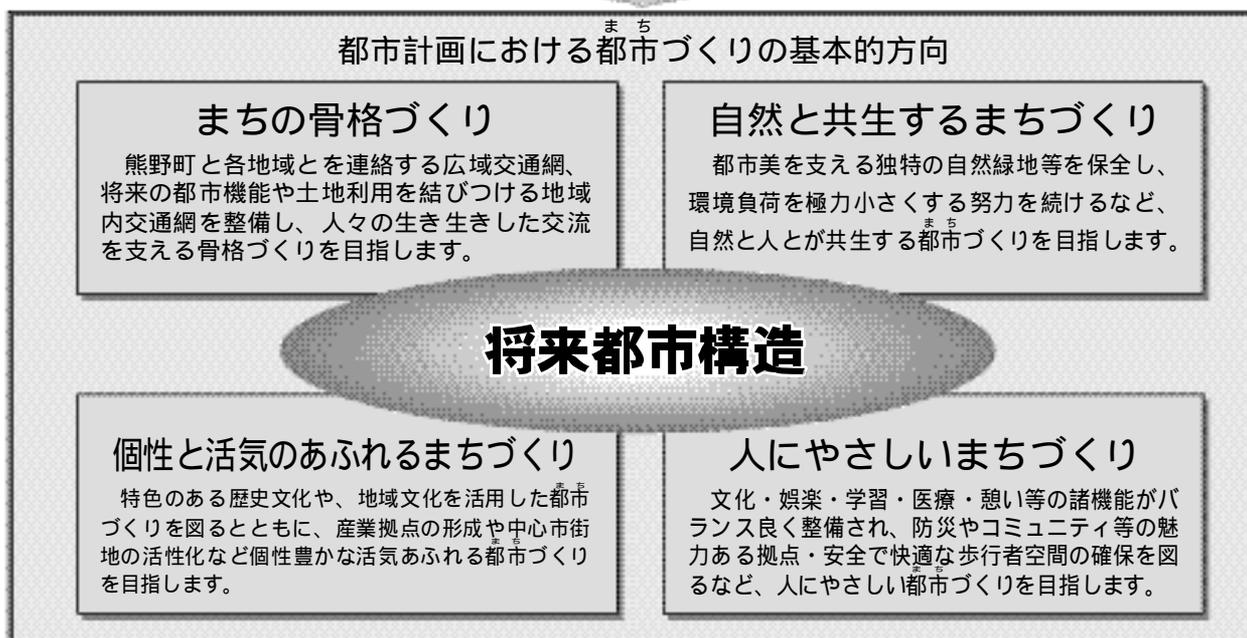
なお、素案は、町役場や各公民館及びホームページで、ご覧になることができます。今後、皆様からのご意見等を踏まえ、熊野町都市計画審議会等の議を経て、それぞれの計画を策定し、公表する予定です。

閲覧場所 都市整備課2階、公民館及びホームページ
 期間 11月5日(日)～11月30日(金)
 ご意見のある方は、備え付けの用紙及びホームページにご記入ください。
 問合せ先 都市整備課
 820-5608
<http://www.urban.ne.jp/home/kumakika>

まち 都市づくりの目標

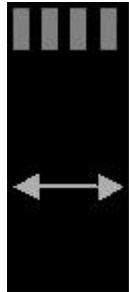


総合基本計画を具現化する4つの視点



まち 将来の都市構想（都市づくりの方向性）

骨格づくり



県道を中心に、これまでに培われてきた市街地空間を基調とする都市機能の充実を図る都市軸（生活軸）の形成

現在の都市軸を支え、厚みのある都市空間を構成する新都市軸（発展軸）の育成

広域連携軸の形成（主要都市との連携を支える道路）

文化的資源を活用し、熊野筆の文化と歴史が体験できる「筆の軸」の形成

拠点づくり

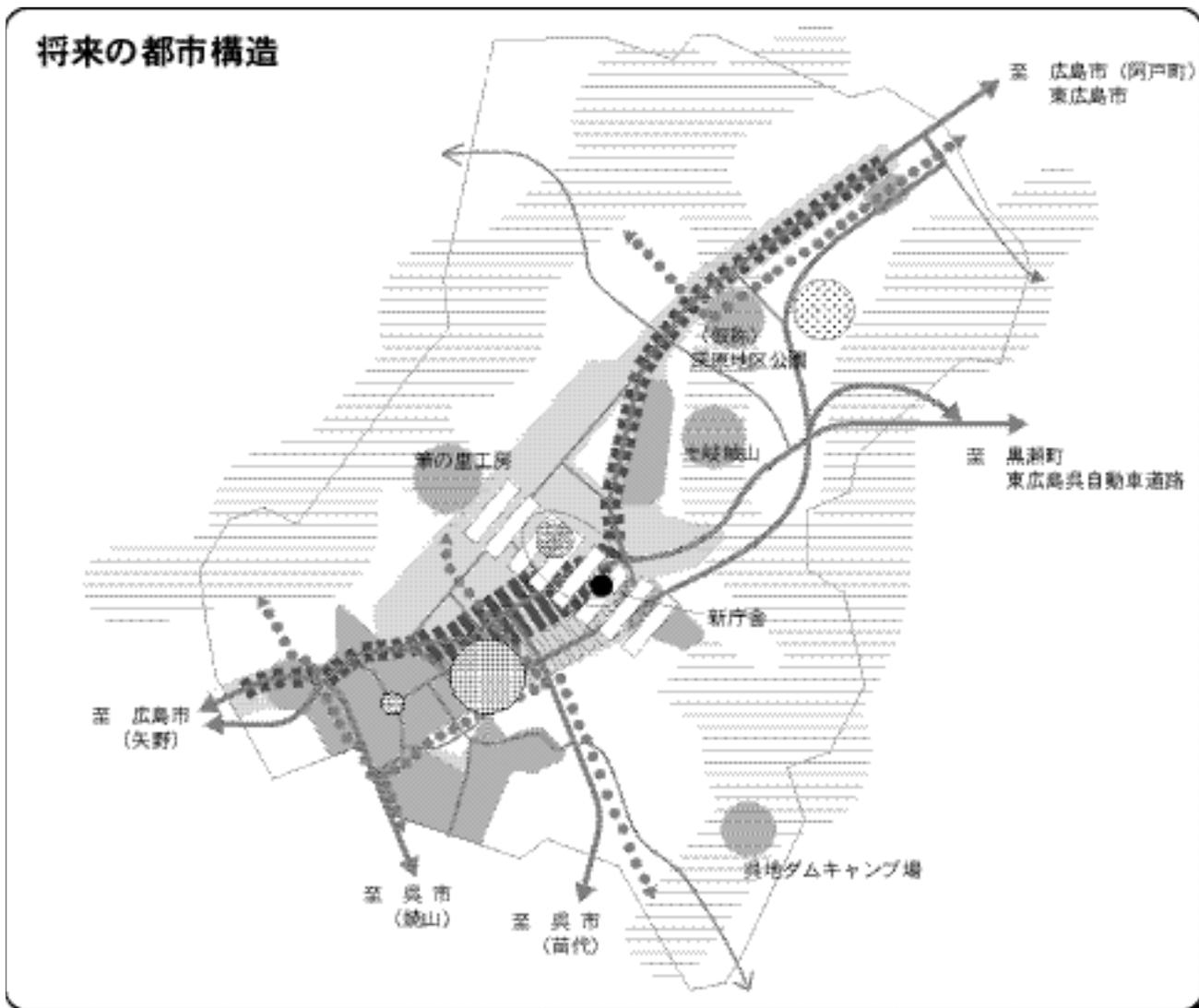


商業・観光・公共施設・文化機能が集積するにぎわい交流拠点の形成

既存の工業集積を活かして、都市の活力を高める産業拠点の形成

都市的生活環境が整った新たな定住拠点の形成

生活利便性の充実と、安全に歩ける空間を確保した快適空間づくり



水と緑のネットワークづくり



市街地と周辺緑地とを有機的に結び、自然回復・環境保全・親水空間化を図る環境軸の形成



緑の核の形成（人・文化・緑とのふれあいの場として個性的に整備する公園・緑地）

土地利用の方向性



専用住宅地としての良好な住環境の保護・育成を図る地区

町の基幹産業である筆産業の育成と良好な田園景観と調和した住宅地の保護・育成を図る地区

農業の振興と農地の保全・育成及び市街地の背景としての緑地空間の保全や自然環境の保全を図る地区

主要道路